

プロジェクトに連携した農業現場から

サイファーズ ー 十勝農家の挑戦 ー

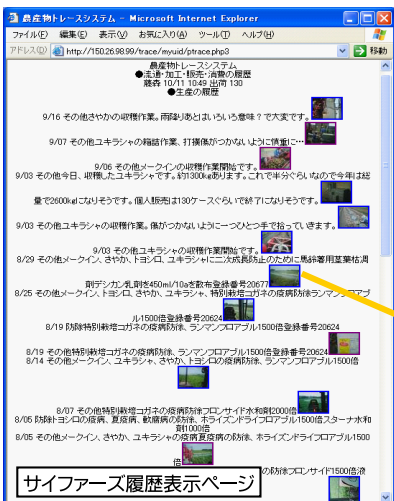
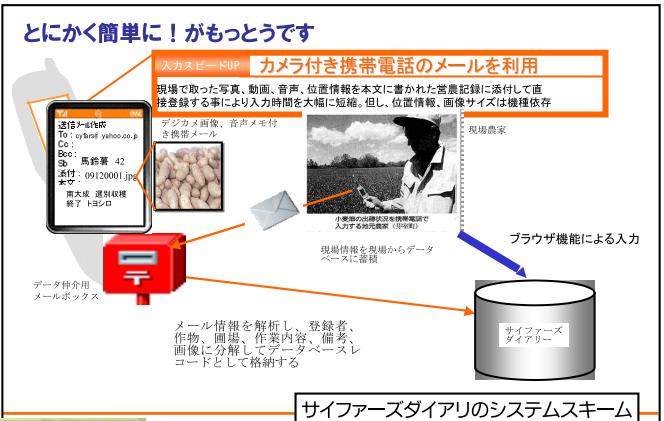
サイファーズ(CYFARS)とは、サイバー(電腦)ファーマー(農家)の略、電農の意味。IT 技術を積極的に取り入れ、未来型の農業を現在に体现する。彼らは自らを「未来農業集団」と称し、2000 年に活動を開始、携帯電話を用いた生産履歴記載システム「サイファーズダイアリ」の開発に参加。現在は、生産履歴開示による情報公開と消費者との双方向コミュニケーションに基づく安心の農産物を生み出す生産者、生産地のブランド化を目指している。

■ 楽しい情報が農業をブランド化する

サイファーズは我が儘です。面倒な技術には見向きもしません。そのくせせつかちです。楽しい技術はすぐに実行します。私たちが目指した技術は、彼らが大喜びする技術です。すなわち、簡単、楽しく、すぐやれる!そうして彼らの農業と農産物、もっというと産地自体を世界で最先端の農業地帯としてブランド化する技術です。消費者に選ばれる農業、消費者を幸せにする農家、それが彼らの目指す農業の未来です。



未来農業集団のホームページでは野外に設置したWebカメラを使って、彼らの畑の様子を24時間公開するとともに、生産物に付与したID番号によって生産履歴とその後流通、消費履歴も追跡することが出来る



馬鈴薯 (ユキクラヤ) 未来農業集団
00000832

上の番号をタイトル(半角数字)に、本文にコメント・感想などを記入し、cyfarstrace@yahoo.co.jpにメールして下さい。生産・流通履歴・消費履歴が送り返されます。

鳥本勝信

識別番号とバーコードで携帯電話で生産履歴を売り場ですぐ閲覧することができます。



生産履歴には現場で撮影された写真、動画、音声などが添付されていて、見る人に臨場感を与える楽しい工夫がなされています。



全てのコア技術は現場発生情報を現場から発信し、リアルタイムで蓄積、公開することが出来る「サイファーズダイアリ」。この技術は、農家の厳しい使用試験を経て、農家によって鍛えられました。

現在では、蓄積情報30000件以上、毎年5000件を越すペースで増加しています。

農家の中には、左の様に、自分の生産した農産物の販売促進に高度利用し、売り上げを伸ばしている農家さんも多い。



開発中のシステムのプロトイメージ

■ 進化し続けるサイファーズ

平成 18 年春、私たちのシステムは「とちかち・田園空間博物館システム」として実用運用されます。

「サイファーズダイアリ」の使いやすさ、リアルタイム性、楽しさを活用し、田園空間博物館十勝大平原地区の地域情報受信基幹システムとして生まれ変わります。

装いも新たに、農業と農村の多面的機能の活性化、農業先進地域のブランド化のためにお役に立つことでしょう。

GPS位置情報取得携帯電話を使った情報は、現場の地図に自動的に貼り付けることができます。そのため、リアルタイムで行われている農作業を俯瞰的に見ることができ、農作業履歴を見て楽しむことが出来ます。

お問い合わせ先

独立行政法人 農業・生物系特定産業技術研究機構 北海道農業研究センター 畑作研究部 生産技術研究チーム 横山和成 (e-mail: kazunari@affrc.go.jp URL: http://150.26.98.99/trace/disp_mlib.php3)